

死ぬ 死ぬ アダルトビデオ「最高の女優」「最エロの作品」総選挙 正月休みに
もう一度観たい



白木優子、並木塔子、豊多野結衣、東涼子 艶色美熟女

「女性器」をどう見せるか 見えマンねん眼鏡 サーモセンサー
読者と雑誌が挑んだ限界

関根恵子、ひし美ゆり子 **スコラ** GORO
小林ひとみ、水島裕子 **平凡パンチ** スード
ほか 魔女

マジなん眼鏡 リーゼンジ
読者と雑誌が挑んだ限界

新春福袋
73ページ

のこ葉とのあ葉飲み合わせたら危ない

一覽表

週刊文春 天皇陛下「平成三十年元日の祈り」 二ツポン「天国と地獄」の分歧点

こんな説明書が欲しかった

株価
自民党総裁選
大谷MLB元ビッグ
益正恩暴発
山口組抗争

金正恩暴發

大谷

山口組研究

「」の分岐点

12月20日(水)発行・発売 毎月毎日発行 内外／版面50種類以上1号各巻定価245円／発行日は44年9月1日11月3日増刊号も同日

週刊 ポップ

年替特大号

2018年「制度激変」に備える 完全保存版 2大特集

2018 Jan.
1.1/5
特別定価
480円

理事長

「100人相關図」

四

フエラチオ達人
14人の告白 女はこうして
「愛すること」を覚えるの

車のナビゲーション

肉食女子SEXトーク スマホで観られる&聴ける

袋とじ
1 相楽晴子、つちやかおり、小栗香織、吉沢京子ほか 地下倉庫の
秘密写真室

袋とじ
2

袋とじ4 肉食女子SEXトーク 中継

各分野の名医8人が 飲むのをやめた薬



心配が少ないといわれています。

一方で、私自身も服用せずに、患者さんにもあまり处方しないのがSGLT2阻害薬。非常に効きが強いため、高齢者だと低血糖を起こして転倒してしまう恐れがあります。

現在、最も多く処方されているもののひとつがARBですが、こちらは新しい薬なので長期の服用によりどういったことが起こるのかがわかつていない。『健

病気を治療する医師が「患者」になつたとき、どんな薬を飲むのだろう。各科の名医たちが「実際に自分が飲んでいる薬」、そして「医師として処方せず、患者としても飲みたくない薬」を挙げた。

●糖尿病専門医が選ぶ糖尿
病治療薬
「以前の私はかなりの肥満
体で、糖尿病予備群でした」

*

●糖尿病専門医が選ぶ糖尿
病治療薬
「4年ほど前に登場した新し
いもの。効率的に血糖値を下
げるうえ、下がりすぎる

排出する効果がある薬で、
体内の余分な糖分を尿として

●内科医が選ぶ降圧剤
「生活習慣病治療の権威、
新潟大学名誉教授・岡田正

者にはこれを処方するし、患
者にはこれに替わる薬で、自分も高血圧になつたとき

内科医の高田明和医師
(82)は岡田医師とは別の

観点で降圧剤を選んだ。

たる糖尿病内科院長・西田
瓦(55)だ。自身が糖尿病予備群の専門医が飲
んでいる薬は何か。

「今もメタボや糖尿病の予
防のために飲んでいるのが
SGLT2阻害薬です。体
内の余分な糖分を尿として

圧剤を「使用してきた歴
史の長さ」で選んだ。
「血圧を下げる」のはも
ちろん、長年処方されるな
かで『健康寿命も延ばす』
ということが証明されてい
るサイアザイド系利尿薬が
良いでしょう。私自身は高
血圧ではありませんが、患

者にはこれを処方するし、
自分も高血圧になつたとき
ビデンスが確認できてから
処方したい」

浜松医科大学名誉教授で
内科医の高田明和医師
(82)は岡田医師とは別の

●内科医が選ぶ降圧剤
「以前の私はかなりの肥満
体で、糖尿病予備群でした」

上から西田医師、岡田医師、高
田医師、岡野医師、永井医師、
柴田医師、和田医師、高瀬医師

「カルシウム拮抗剤のアムロジピン、ACE阻害薬のカプトブリルは副作用が少ないといわれている。これ

ら以外の薬だと、むくみや頭痛、空咳や血管浮腫などのリスクが高まるので、处方には注意しています」

効くどころか、傷める

薬局で購入可能な点眼薬。

眼科医が奨めるものは何か。

●眼科医が選ぶ目薬

スマイル眼科クリニック院長の岡野敬医師(47)は

「花粉症などアレルギーの場合、「最も良い薬」は選べない」という。どういうことか。

「アレルギーで目が痒くなる原因は3~4通りあるの

で、複数種類を併用するのが最も効果的なんです」

では、複数の点眼薬を併用する際、避けたほうがいい薬はあるのか。

●「メントール含有の点眼薬」はあまりお奨めしません

ん。清涼感は得られるものの、メントールには治療効果はないばかりか、角膜を痛める可能性が指摘されています」(同前)

「こう答えた。

「『ここぞ』というときに即効性を求める患者さんに

は、バイアグラかレビトラ

充血専用の目薬も避けたほうが良いという。

「充血専用の点眼薬は血管を収縮させて充血を抑えるので、眼が栄養不足になる。使い続けると、栄養不足を補おうと新たな血管が眼球に生まれ、かえって充血が酷くなることもあります。

一時的な充血を取るために

使用するのは構いませんが、慢性的な充血の場合には眼科を受診してほしい」(同前)

●泌尿器科医が選ぶED治療薬

泌尿器科の医師はどんな

ED治療薬を選んでいるのか。川崎医科大学泌尿器科教授の永井敦医師(60)は

こう答えた。

「『ここぞ』というときに即効性を求める患者さんに

は、バイアグラかレビトラ

を奨めます。効果には相性があるので、一度どちらも服用してみて、顔の火照りなどの副作用が少ないほうを選んでください。

ただし、『20ミリのレビトラ』は、日本では処方できない『100ミリのバイアグ

ラ』と同程度の効果があるとされ、頭痛や鼻づまりを起こすケースが多い。降圧剤と併用すると血圧が下がり過ぎて意識を失うことがあります

●精神科医が選ぶ下痢止め

国際医療福祉大学大学院特任教授の和田秀樹医師(57)は、精神科医の観点から「下痢止め」についてこう語る。

●消化器内科医が選ぶ胃薬

酒を飲む機会が増える年未年始、胃薬の世話をすることもあるだろう。柴田内

科・消化器科クリニックの柴田実院長(59)はこう語る。

「薬局でも購入できるタイプのH2プロッカーや胃酸

を抑える薬で、食べ過ぎ以外にも胃潰瘍、胃炎、逆流性食道炎を改善させる効果があります。暴飲暴食した

ところもあるだろう。柴田内

科・消化器科クリニックの

「私は過敏性大腸なのか、下痢と便秘を繰り返し、胃腸がとても弱いので、普段

から整腸剤であるチアトン

を服用しています。この薬

は自律神経に直接に働きか

れる薬で、ストレスによる下痢にも効果がある。

●乳酸菌製剤など旧来の止瀉薬(下痢止め)

では、ストレスの下痢は止まりません。実際に試してみたのですが、私には効果はありませんでした」

ただし、柴田院長が避けたいとする薬も、H2プロッカーダだという。

●認知症専門医が選ぶ睡眠薬

まませんでした

認知症を患ったことにより不眠に陥るケースは少なくない。在宅医療で認知症ケアなどを中心に行なうたかせクリニック理事長の高瀬義昌医師(61)は、多くの患者を診てきた経験からこう話す。

「トラソドンという睡眠薬を処方することが多い。他の睡眠薬に比べてせん妄の副作用を起こしにくいという特徴があり、高齢者でも安心して使えます。ジェネリックも出でていて薬価が安いのもメリットです。

●認知症専門医が選ぶ睡眠薬

まませんでした

あなたの「お薬手帳」と見比べてみてください